



サポート対象 MIB

この付録では、このリリースでサポートされている Catalyst 2960 スイッチの MIB（管理情報ベース）を示します。内容は次のとおりです。

- [MIB の一覧 \(p.A-1\)](#)
- [FTP による MIB ファイルへのアクセス \(p.A-3\)](#)

MIB の一覧

- BRIDGE-MIB



(注) BRIDGE-MIB は単一 VLAN のコンテキストをサポートします。デフォルトで、設定済みのコミュニティストリングを使用している SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）メッセージは、常に VLAN 1 の情報を提供します。他の VLAN (VLAN x など) の BRIDGE-MIB 情報を取得するには、SNMP メッセージ内でコミュニティストリング `configured community string @x` を使用します。

- CISCO-CABLE-DIAG-MIB
- CISCO-CDP-MIB
- CISCO-CLUSTER-MIB
- CISCO-CONFIG-COPY-MIB
- CISCO-CONFIG-MAN-MIB
- CISCO-ENTITY-VENDORTYPE-OID-MIB
- CISCO-ENVMON-MIB
- CISCO-ERR-DISABLE-MIB
- CISCO-FLASH-MIB (すべてのスイッチのフラッシュメモリは着脱式フラッシュメモリとしてモデル化されています)
- CISCO-FTP-CLIENT-MIB
- CISCO-IGMP-FILTER-MIB
- CISCO-IMAGE-MIB
- CISCO IP-STAT-MIB
- CISCO-LAG-MIB
- CISCO-MAC-NOTIFICATION-MIB
- CISCO-MEMORY-POOL-MIB

- CISCO-PAE-MIB
- CISCO-PAGP-MIB
- CISCO-PING-MIB
- CISCO-PRODUCTS-MIB
- CISCO-PROCESS-MIB
- CISCO-RTTMON-MIB
- CISCO-SMI-MIB
- CISCO-STP-EXTENSIONS-MIB
- CISCO-SYSLOG-MIB
- CISCO-TC-MIB
- CISCO-TCP-MIB
- CISCO-UDLDP-MIB
- CISCO-VLAN-IFTABLE-RELATIONSHIP-MIB
- CISCO-VLAN-MEMBERSHIP-MIB
- CISCO-VTP-MIB
- ENTITY-MIB
- ETHERLIKE-MIB
- IEEE8021-PAE-MIB
- IEEE8023-LAG-MIB
- IF-MIB (VLAN の入出力カウンタはサポートされていません)
- INET-ADDRESS-MIB
- OLD-CISCO-CHASSIS-MIB
- OLD-CISCO-FLASH-MIB
- OLD-CISCO-INTERFACES-MIB
- OLD-CISCO-IP-MIB
- OLD-CISCO-SYS-MIB
- OLD-CISCO-TCP-MIB
- OLD-CISCO-TS-MIB
- RFC1213-MIB (機能は CISCO-RFC1213-CAPABILITY.my で指定されているエージェント機能により異なります)
- RMON-MIB
- RMON2-MIB
- SNMP-FRAMEWORK-MIB
- SNMP-MPD-MIB
- SNMP-NOTIFICATION-MIB
- SNMP-TARGET-MIB
- SNMPv2-MIB
- TCP-MIB
- UDP-MIB



(注) また、次の URL を使用して Catalyst 2960 スイッチでサポートされる MIB の一覧を表示することもできます。

<ftp://ftp.cisco.com/pub/mibs/supportlists/cat2960/cat2960-supportlist.html>

MIB およびシスコ製品の情報には、シスコの Web サイトよりアクセスできます。URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml>

FTP による MIB ファイルへのアクセス

各 MIB ファイルを入手する手順は、次のとおりです。

ステップ 1 ご使用の FTP クライアントがパッシブ モードであることを確認してください。



(注) パッシブ モードをサポートしていない FTP クライアントもあります。

ステップ 2 FTP を使用してサーバ **ftp.cisco.com** にアクセスします。

ステップ 3 ユーザ名 **anonymous** を使用してログインします。

ステップ 4 パスワードが要求されたら、E メールユーザ名を入力します。

ステップ 5 ftp> プロンプトで、ディレクトリを **/pub/mibs/v1** および **/pub/mibs/v2** に変更します。

ステップ 6 **get MIB_filename** コマンドを使用して、MIB ファイルのコピーを入手します。

■ FTP による MIB ファイルへのアクセス